

キリ

【区画⑮(84)】

学名	<i>Paulownia tomentosa</i> (Thunb.) Steud.	分類	キリ科キリ属
分布	日本各地で栽培	樹高	10m程度の落葉高木

〈特徴等〉

名前の由来	・この木を伐っても、すみやかに芽を出して成長することが由来。		
葉の特徴	① 常緑・落葉	② 広葉・針葉	
	③ 対生・互生	④ 単葉・複葉	⑤ 鋸歯縁・全縁
開花等	・初夏に枝の先に円錐形の大型の紫色の花を複数つける。		
結実等	・果実は3～4cmで、熟すと2つに割れて多数の種子を散らす。		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・キリの材質は、柔らかく軽いので、や家具などに広く用いられる。 ・中国原産とされているが、九州中部を原産とする説もある。 ・山梨大学教育学部の附属学校園(幼・小・中・特支)の園章・校章である。 		

〈写真〉

		
樹木 (6/12)	葉 (6/12)	葉の付き方 (6/12)
		
葉 (6/12)	花 (5/12)	果実(実) (/)

＜参考文献＞ 牧野富太郎 (2017) 『新分類 牧野日本植物図鑑』北隆館, p. 1091.
 林 将之 (2018) 『葉で見わかる樹木 増補改訂版』小学館, p. 212.